



H29 チャレンジ! グリーン活動

学校・地域環境保全コース

香川県立多度津高等学校

生徒会ほか

全校生徒600人ほどの高校です。工業科と水産科をあわせ持つ専門高校で各科に環境に関する授業があります。今回の応募に関係する人数は生徒会（役員）7人、写真部15人、建築科（課題研究グループ）15人、エコスクール委員会（各クラス2人）40人ほどです。

目標

コツコツ取り組む身近な環境活動

- 緑のカーテン計画（生徒会、写真部）
- カマボコ板等の再利用計画（建築科、写真部）
- エコスクール委員会活動（エコスクール委員会）

指標

- 緑のカーテン計画…冷涼感を得る、憩いの空間づくり、食材を楽しむ、啓発活動
- カマボコ板等の再利用計画…廃材の有効利用、ものづくり
- エコスクール委員会活動…アルミ缶を車椅子に変える。節電・節水の呼びかけ

活動の様子



緑のカーテン計画

学校での取り組みは6年目になる。生徒会を中心に毎年テーマを決め、目的を持ったグリーンカーテンとしている。今年度は4テーマを考え、それぞれの個性を考えた。また環境を考えた育成方法とし、地域の課題となっている廃棄ゴミを再利用した。全体で250㎡の規模となり、学校全体で環境問題やエコを意識することができた。



カマボコ板等の再利用計画

昨年度から建築科を中心に実施している。学校の食堂から、年間1000枚を超えるカマボコ板が廃棄されている事に着目し、それを利用したものづくりを実施した。貯金箱やキーホルダー、またフォトフレームなど4種類のアイテムを考案することができた。9月に行われたイベントでは、約500枚のカマボコ板が1日の思い出作品に再利用された。



エコスクール委員会活動

10年以上前から本校で実施している活動である。毎週水曜日をエコスクール推進日とし、昼休みに節電・節水の呼びかけ放送を行っている。また、週に一度、クラス交代でアルミ缶回収の準備を行っている。今年度の9月に累計800kgを達成し、11台目の車椅子と交換することができた。この車椅子は地元の施設に寄贈された。

＜本年度、工夫できた点・挑戦できた点＞

多度津高校では環境を考えた活動を前向きに行っている。地域と係ることも多く、地元の方からアイデアを頂きながら楽しんでいる。緑のカーテンやカマボコ板の利用は生徒同士で意見を出し合いながら取り組むことができた。またエコスクール委員会活動は長年の成果が表れ、生徒の意識に変化が表れている。

目標の達成度

- 緑のカーテン計画…冷涼感、憩いの空間、啓発活動のすべてにおいて達成できた。
- カマボコ板等の再利用計画…廃材のものづくりは1年間で4回行ったが、すべて好評であった。
- エコスクール委員会活動…10年以上の活動で、9月に11台目の車椅子の寄贈が達成できた。